キャラクター名
刀技 秀蓮

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ブラム＝ストーカー	ワークス	UGN支部長B	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	吸血	初期侵食率	41 %
出自	親の理解	経験	心の壁	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	2	1	0	2		5
精神	4	0	0			4
社会	1	0	0			1

HP	26
行動値	14
(非装備時)	14
戦闘移動	19
全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ブレイドバレット	射撃	5r+5		8		ダメージ+放心
スナイパーライフル	射撃	5r+5		11		同エンゲージ攻撃不可
グレネードランチャー	射撃	5r+3		9		対象を範囲に変更、シナリオ1回
天墜舞	射撃	11r+4		34+1D		侵蝕率：13、C値：8、ブレイドバレット&スナイパーライフル&サイドリール使用、ダメージに放心付与

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：要人への貸し	
サイドリール	
メモリー：N市の仲間達	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
D：秘密兵器	P	N		
石化事件の犯人	P 好奇心	N 脅威		
N市の仲間達	P 幸福感	N 不安		
学校	P 庇護	N 侮蔑		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ブラックマーケット	3	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：常備化P+(Lv*10)、侵蝕率基本値+2								
コンセントレイト：ノイマン	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：C値-Lv								
マルチウェポン	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果：2つの武器同時使用、判定の達成値-(5-Lｖ)								
零距離射撃	3	2	メジャー	至近	-	対決	-	
効果：判定ダイス+Lv個、射程：至近になるが武器の「同エンゲージ不可」解除								
バレットワルツ	5	3	メジャー	武器	-	対決	リミット	
効果：《零距離射撃》との組み合わせで使用、攻撃力+(Lv*3)								
コンバットシステム	3	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果：〈射撃〉の判定ダイス+(Lv+1)個								
支援射撃	5	2	オート	武器	単体	自動	-	
効果：対象の判定ダイス+Lv								
代謝制御	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：代謝機能を制御する								
かしずく歯車	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：精密な作業を行う								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

なまえ：かたなぎ しゅうれん

〇概要
N市公立高校、通称「N高」に通う男子。
学校では風紀委員長、放課後はUGNN市支部長を務めている。
多忙ではあるが、憧れである霧谷雄吾に少しでも近付けるよう、今日も二つの顔で二つの秩序を守る。

〇生まれ
母・紫蓮(しれん)はUGNN市支部に所属していたオーヴァードであり、父・珠暁(しゅぎょう)はUGNとの付き合いがある刀鍛冶だ。
オーヴァードとしての生き方は母、人間としての生き方は父が教えてくれた。
秀蓮は両親と両親がくれた生き方を誇りとし、その誇りに忠実に、誠実にある事が自身のあるべき姿だと確信している。

〇戦闘スタイル
紫蓮は珠暁の打った名刀「塵地螺鈿飾剣・地裂白定(ちりじらでんかざりつるぎ・じさきしらさだ)」を使用した白兵戦を得意とした。
その為秀蓮にも同様に剣を落とし込もうとしたようだが、何故か秀蓮には剣の才能は全くと言っていいほどになかった。
オーヴァードである以上、戦うことは避けられないと悟っていた紫蓮はUGN時代の相棒・ロックオンに相談し、銃を習わせた。
すると銃、特に狙撃銃の扱いに適性があることが判明。そのままライフルを譲り受け、メキメキと上達していった。
両親共に少し残念そうにしていたが、紫蓮はノイマンとしての状況判断と戦い方を教えた。
珠暁は何とか銃を作ってやれないかと苦心していたが、ある日秀蓮に一振りの短刀を渡した。
珠暁曰く、スナイパーにも身を守るための武器は必要だとのことだった。
銘を聞くと「塵地螺鈿飾剣・天墜白定(ちりじらでんかざりつるぎ・あまおつしらさだ)」と答えた。
秀蓮はそれを貰った日から、考えた。必ず両親の思いに応えようと。